



代表取締役 椿 慎次



## 他社にはない付加価値と笑顔、「ありがとう」を提供する不動産会社

### Introduction

賃貸物件の仲介・管理を手掛ける『Xvalue』。代表を務める椿社長は20歳で不動産業界に入り、19年間にわたって経験を蓄積した後、2023年に独立を果たした。立ち上げから間もないながら、人とのご縁にも恵まれて、同業他社にはない独自の試みで注目を集めている。本日はタレントの野村将希氏が訪問。社長にインタビューを行った。

—— 椿社長の歩みから伺います。  
茨城生まれ、千葉育ちです。高校卒業後は「農業協同組合」に就職し、野菜を扱う仕事をしていました。「もっと稼きたい」と不動産業に転身したのが20歳の時で、そこから19年間の業界で経験を蓄積してきました。最初は仲介業から始め、その後は賃貸物件の仲介から管理までを手掛けるように。徐々に幅を広げ、前職では子会社の代表も務めさせていただきました。

—— それだけのポジションにしながら、独立されたのは何故ですか。  
昨年末、妻がコロナの重症患者になりましてね。3人目の子どもを妊娠していたこともあって、麻酔やエクモを受けることができず、お医者さんからは助からない可能性が高いと言われていたんです。2人の子どものもまだ小さかったですし、「仕事よりも家族を優先したい」と会社に相談しましたが理解を得ることが難しく。そのような中で、取引先やオーナー様から「家族を第一に」と温かいお言葉を頂き、改めて人に恵まれていると感じました。そして、「この人たちに何かを返していきたい」という思いで独立を決意したのです。

—— そのような経緯がおありだったんですね。奥様は無事にお元気にいられて？  
はい。しばらくは入院生活でしたが、お陰様で回復しました。私としては予期せぬ独立でしたが、今がその時なんだと思いましたが、この独立を形にしない限り何もできないだろうなど。今は、独立して良かったと感じています。不動産の賃貸管理というのは、どの会社も同じことしかやらないと思われているかもしれませんが。しかしそうではなく、私に関わることで付加価値

### Company Data

クロスバリュー  
株式会社 Xvalue

千葉県習志野市津田沼 3-4-23  
カーサポルタ 23C

### ゲストインタビューアー

野村 将希



「人とのご縁に支えられている」と話された椿社長。そのご縁は社長のお人柄やお仕事ぶりが引き寄せたものなのでしょうね。ビジネスライクではなく、人の温かい心が通った不動産屋さんという印象でした。今後も頑張っていたいただきたいですね！」

バリユー)を提供したいという思いを込め、社名を『Xvalue』としました。賃貸をご契約のお客様に野菜やオリジナルタオルを配るなど、他にはない試みも行っています。

—— 立ち上げからは順調ですか。  
はい。不思議なことに、困ったことがあると必ず誰かが助けてくれるんです。全く知らない方から、「人伝てに聞いたので」とご連絡を頂いたこともありました。色々な方たちとのご縁を感じる毎日ですね。

—— 最後にこれからの夢や目標を。  
「任せてよかった」と思ってもらうことと、関わった人たちが笑顔にすること。そして、「ありがとう」を提供できる会社にするのが目標です！